2026年4月10日

報道関係各位

株式会社クリーク・アンド・リバー社（東証プライム：4763）

AI/DX分野の子会社 リヴァイ

企業のAI活用を定着させる生成AI人材育成パッケージ「アイトレ」提供開始
―東証上場・大手企業への導入実績をもとに、企業のAI定着支援を本格展開―

プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社（本社：東京都港区、代表取締役社長：黒崎 淳、以下C&R社）のAI/DX分野の子会社であるリヴァイ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：脇 康平）は、企業向け生成AI人材育成パッケージ「アイトレ」の正式提供を2026年4月より開始いたしました。「アイトレ」は、単なるAIツール導入にとどまらず、社員一人ひとりがAIを実務で使いこなすまでの「定着」にこだわった、企業向け生成AI人材育成プログラムです。アカデミープロジェクト（AIセミナー・もくもく会〔実際の業務を題材にして毎週AIの使い方を持ち寄る実践ワークショップ〕による定着支援）・ガバナンスプロジェクト（社内ルール整備）・分析プロジェクト（AI活用効果の可視化）の3つを柱に、導入から定着・評価まで一気通貫で支援いたします。

本プログラムは東証グロース上場企業にて導入され、AI活用率の67.2%から83.6%へ向上、実務における週2.3時間の時間創出、現場でのAI活用ノウハウの循環などの成果をあげました。

【「アイトレ」開発の背景】

生成AI（ChatGPT、Geminiなど）の急速な普及により、多くの企業がAIツールを導入するようになりました。しかし、「導入したものの現場で使われていない」「一部の社員だけが使っていて組織全体に広がらない」「品質管理やリスク対応のルールが整っていない」など、AIツールの「定着」に課題を抱える企業が多いのも現状です。AIツール定着に課題を抱える理由として、汎用的なAI研修では、業界ごとに異なるリスク管理基準（著作権・情報セキュリティ・品質管理など）をカバーできないことや、AIを実際の業務で使用する方法まで落とし込めないことなどが挙げられます。多くの企業で抱えるこの課題に、リヴァイでは「ツールを入れて終わり」ではなく、「現場に根付くまで伴走する」ことを強みとした生成AI人材育成パッケージ「アイトレ」の開発に至りました。

企業向け生成AI人材育成パッケージ「アイトレ」概要



■内容

アイトレは、3つのプロジェクト（アカデミー・ガバナンス設計・分析）を体系化した、企業向け生成AI活用定着プログラムです。各企業の課題・規模・AI活用レベルに応じてカスタマイズし、アカデミー（セミナー・もくもく会）・ガバナンス設計・分析の3領域を一気通貫で提供します。

アイトレ

■本プログラムの柱となる3つのプロジェクト

（1）アカデミープロジェクト（AI活用スキルの定着支援）
（2） ガバナンスプロジェクト（社内ルール整備・リスク管理）
（3）分析プロジェクト（AI活用状況の可視化・効果測定）
※導入実績・プロジェクト詳細は次ページ

【お申し込み・お問い合わせ】
リヴァイ株式会社　営業担当
Email：info@livai.jp

株式会社クリーク・アンド・リバー社　経営企画部　https://www.cri.co.jp/contact/
TEL：03-4550-0008　FAX：03-4550-0018　URL：https://www.cri.co.jp

「アイトレ」導入実績

■ **導入実績：2025年12月～2026年3月**

リヴァイは2025年12月より、東証グロース上場企業において生成AI活用推進プロジェクトを実施しました。プロジェクト設計から社内展開・定着化まで一貫して支援した結果、以下の成果を達成いたしました。

指標	結果
対象人数	数百名
AI活用率（週1回以上利用）	67.2% → 83.6%（＋16.4pt）
業務時間削減	週平均2.3時間／人
参加者満足度	83.2%（業務活用意向、プロジェクト終盤時点）
社内AI活用事例数	18件 → 67件（3.7倍）

■ 導入企業担当者コメント

「生成AIの研修は以前も受けたことがありましたが、どれも“知識を学ぶ”だけで終わってしまい、翌週には使わなくなっていました。アイトレは、実際の業務を題材にしたワークショップ形式で、“自分ごと”としてAIを使う体験ができました。今では週に何度もAIを使うメンバーが増え、社内でAI活用のノウハウが循環し始めています。」

■ 支援内容：東証グロース上場企業で実施した3つのプロジェクト

今回の支援は、以下の3つのプロジェクトで構成されました。

▸ アカデミープロジェクト（AI活用スキルの定着支援）

社員一人ひとりが生成AIを実務で使いこなせるようになることを目的としたプロジェクト。基礎知識の醸成を目的としたAIセミナー（全社向け講義）と、実際の業務を題材にして毎週AIの使い方を持ち寄る実践ワークショップ「AIもくもく会」を中心に実施。「知識で終わらせず、現場で使う」ことにこだわった継続的な支援を行いました。

▸ ガバナンスプロジェクト（社内ルール整備・リスク管理）

AIを組織全体で安全・適切に活用するための社内ルール・ガイドライン策定を支援。著作権リスク・情報漏洩対策・ハルシネーション（AI誤回答）への対応方針を整備し、法務・経営層への説明資料作成も含めて一貫してサポートしました。

▸ 分析プロジェクト（AI活用状況の可視化・効果測定）

社員のAI活用状況や業務改善効果を定量的に把握・分析するプロジェクト。活用率・業務時間削減・満足度などの指標を設計・測定し、取り組みの効果を経営層に可視化。次の打ち手の根拠となるデータ基盤を構築しました。

■リヴァイ株式会社 代表取締役CEO 脇　康平よりコメント

日本企業のAI活用は、ツールの導入という“点”で終わっているケースがほとんどです。私たちがめざすのは、組織全体にAIが根付く“文化”を作ること。あらゆる企業がAI活用における品質管理・著作権・セキュリティといった課題を抱えています。それぞれの組織に真摯に向き合いながら、現場で使われるAI活用の仕組みを一緒に作っていきたいと考えています。今回の正式提供開始は、私たちにとって単なるサービスローンチではなく、「AIと人が共創する職場づくり」への本格的な第一歩です。

【C&RグループのAI/DX関連サービスについて】

C&Rグループでは、リヴァイ株式会社が生成AIの企業向け研修サービス「アイシル」やAIチャットボット開発サービス「LivAIBOT」、生成AI活用のコンサルティング事業や人材事業等を展開し、業務の効率化の課題を解決するソリューションを提供するほか、株式会社Idrasys（アイドラシス）がAI搭載ドキュメント検索システム「SmartKMS」やAIチャットボットサービス「SmartRobot」、AI予測プラットフォーム「Forecasting Experience」を提供しています。C&Rグループはこれからも、AIやDXなど、最先端の技術を活用したさまざまな取り組みを通じて、ミッションである「プロフェッショナルの生涯価値の向上」と「クライアントの価値創造への貢献」の実現をめざしてまいります。

▼生成AIの企業向け研修サービス「アイシル」（リヴァイ）
https://corp.livai.jp/lp/aishiru

▼AIチャットボット開発サービス「LivAIBOT」（リヴァイ）
https://corp.livai.jp/lp/ai-chatbot/

▼AI搭載ドキュメント検索システム「Smart KMS」（Idrasys）
https://www.intumit.jp/smartkms_jp/

▼AIチャットボットサービス「Smart Robot」（Idrasys）
https://www.intumit.jp/smartrobot_jp/

▼AI予測プラットフォーム「Forecasting Experience」（Idrasys）
https://forecasting-experience.idrasys.co.jp/

株式会社クリーク・アンド・リバー社　経営企画部　https://www.cri.co.jp/contact/
TEL：03-4550-0008　FAX：03-4550-0018　URL：https://www.cri.co.jp

【C&R社のAI/DX関連サービスについて】
C&R社は1990年の創設以来、プロフェッショナル・エージェンシーのパイオニアとして、企業合同説明会やキャリア相談、セミナーなど、プロフェッショナルの皆さまのキャリアアップとスキルアップをサポートしてまいりました。人工知能（AI）やIoT（モノのインターネット）、ビッグデータなどに携わる先端IT人材の方々には、求人やプロジェクトをご紹介する情報サイト「Symbiorise（シンビオライズ）」を展開しております。また、DXやデータ活用をご検討中の企業の方々には、情報サイト「DATA SOLUTION」を通じてデータ人材を活用したサービスをご紹介するほか、DXに関する無料相談窓口サービス「DXの森」を展開しております。

▼先端IT人材のための求人・案件サイト「Symbiorise」
https://symbiorise.com/

▼DXやデータ活用関連サービスの情報サイト「DATA SOLUTION」
https://datasolution-cr.com/

▼企業向けDX無料相談窓口サービス「DXの森」
https://www.cri.co.jp/news/004974.html

▼DX担当者のインタビュー「C&R社のDX支援事業の特徴と、部署を超えた協業で広がるキャリア」
https://morejob.co.jp/mirai/cri/

■リヴァイ株式会社　会社概要
本　　社：東京都港区新橋四丁目1番1号　新虎通りCORE
設　　立：2023年5月15日
代 表 者：代表取締役CEO 脇 康平
事業内容：企業向けAIコンサルティング、生成AIの受託開発、AI人材の派遣・紹介・プロシェアリング、AI研修、メディア運営
U R L ：https://corp.livai.jp/

■株式会社クリーク・アンド・リバー社　会社概要

本　　社：東京都港区新橋四丁目1番1号　新虎通りCORE
設　　立：1990年3月
代 表 者：代表取締役社長　黒崎 淳
拠　　点：東京（本社）・大阪・札幌・仙台・さいたま・横浜・川崎・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇／ソウル・上海・北京・ロサンゼルス・モントリオール
事業内容：映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、舞台芸術、建築、AI/DX、アスリート分野のプロフェッショナルに特化したエージェンシー事業（派遣・紹介）、プロデュース事業（開発・請負）、ライツマネジメント事業（知的財産の企画開発・流通）を展開しています。C&Rグループとしては、医療、IT、会計、法曹、ファッション、食、ライフサイエンス、CXO、アグリカルチャー分野で同事業を展開しており、その分野は合わせて18にまで拡大しています。
U R L ：https://www.cri.co.jp （コーポレートサイト）
https://www.cri.co.jp/website-sns/ （公式サイト・SNS一覧）
https://www.creativevillage.ne.jp/（プロフェッショナル×つながる×メディア「CREATIVE VILLAGE」）

株式会社クリーク・アンド・リバー社　経営企画部　https://www.cri.co.jp/contact/
TEL：03-4550-0008　FAX：03-4550-0018　URL：https://www.cri.co.jp